

日医ニュース

2020. 11. 20 No. 1421

発行所 **日本医師会**
Japan Medical Association
〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
電話 03-3946-2121(代)
FAX 03-3946-6295
E-mail www.info@po.med.or.jp
https://www.med.or.jp/



- トピックス**
- 定例記者会見 2～3面
 - 日本医師会設立73周年記念式典並びに医学大会被表彰者一覧 5面
 - 勤務医のページ 8面

毎月2回 5日・20日発行 定価 2,400円/年(郵税共)

日本医師会設立73周年記念式典並びに医学大会

長きにわたって医学・医療の発展に 貢献してきた功労者を顕彰

日本医師会設立73周年記念式典並びに医学大会



日本医師会設立73周年記念式典並びに医学大会が11月1日、日本医師会館大講堂で開催された。
今年度は昨今の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、会場への入場者を例年より大幅に絞り、受賞者による記念講演も行わない形での開催となった(被表彰者の一覧は5面参照)。

当日は来賓として、堀憲郎日本歯科医師会会長、山本信夫日本薬剤師会会長の他、羽生田俊、自見はな子両参議院議員、日本医師会最高優功賞の受賞者として、横倉義武前会長、石川広己前常任理事等が出席した。

冒頭、あいさつした中川俊男会長は、国民皆保険の堅持を軸に、真に国民に求められる医療提供体制の実現に向け、執行部が一丸となって邁進していくことを改めて宣言した他、「世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症に対して、医学的見地に立っ

て情報を迅速に提供し、患者や国民が抱く恐れや不安の解消に努め、政府関係各方面との協力の下、医療従事者が治療に専念できる環境の整備を推進する」と強調。「今後も日本医師会は、全国の医師会員の先頭に立ち、全身全霊で現在の難局に当たっていく」とした。

来賓あいさつでは、田村憲久厚生労働大臣の祝辞を、福島靖正厚労省医務技監が代読した。この日、受賞者達に贈られた各賞について福島医務技監は、「医療の発展、社会福祉の向上に貢

その後、表彰式に移り、受賞者に対して、中川会長から表彰状と記念品目録が授与された。受賞者を代表した永井幸夫前仙台市医師会会長は、仙台市医師会会長を務めていた2009年に発生した新型コロナウイルス感染症への対応に際し、患者は第一線の開業医が診察と

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

献し、特に功績が顕著な方々、医学研究において特筆すべき業績を挙げた方々に贈られるものと承知している。そのような賞の受賞の場は、今後の日本の医学研究や医療の発展、地域医療の充実にとって貴重な機会であり、厚労省としても、こうした熱意ある取り組みや研究をしっかりと後押しするためにも、地域医療提供体制が確保されるよう万全を期すとともに、医学研究開発の発展に取り組んでいきたい」と述べた。

設置する等の対策を講じたエピソードを紹介。新型コロナウイルス感染症については、「アメリカで一日当たりの新規感染者数が10万人に達し、ヨーロッパにおいても再び外出制限が行われている。世界的にも見ても依然として厳しい状況にあるが、今冬、日本においても再び感染拡大が予測されるところに上り、既に多くの医療機関では、重症者の増加と受診・検診控え等の影響により、赤字が拡大し、疲弊した状況にあることを強調。「診療の第一線に立つ医師は、自分自身の

長から表彰状と記念品目録が授与された。受賞者を代表した永井幸夫前仙台市医師会会長は、仙台市医師会会長を務めていた2009年に発生した新型コロナウイルス感染症への対応に際し、患者は第一線の開業医が診察と

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。

中川会長 佐々木希さん出席の下 「みんなで安心マーク」PR動画 発表会を開催



「敬意を表する」とし、「今後も、国民のため、会員のために毅然とした対応をとることを期待している」と述べた。

「みんなで安心マーク」PR動画発表会が10月28日、動画に出演した佐々木希さんも出席の下、日本医師会館小講堂で開催された。



日 医 定例記者会見

10月28日・11月5日

オンライン診療に関する

日本医師会の考え方を説明



オンライン診療を認めない方針を改めて強調した。

新型コロナウイルス感染症流行下での限定的・特例的対応としてオンライン診療が解禁されていることについては、「時

中川俊男会長はオンライン診療に関して、かかりつけ医が対面診療の補完として活用すべきものとする日本医師会の見解を改めて説明するとともに、医療訴訟やプライバシー保護など、医師の不安を取り除くための環境整備が必要であるとした。

中川会長は、オンライン診療は医療機関へのアクセスが制限されている場合に、対面診療を補完するものとの認識を改めて示した上で、受診歴のある「広い意味でのかかりつけの患者」に対しては、対面診療と同等以上の安全性・信頼性が確認される場合に、医師の判断により一時的にオンライン診療で補完するとした。

一方、受診歴がなく、かかりつけ医からの情報提供もない新規患者については、原則初診のオン



「医師に対する倫理指針を改めて策定する意向を示した。」

この他、「オンライン健康相談」に関しては、国としての定義の明確化を改めて述べた。

が必要であるとし、「医療関係者や患者等が参画してガイドラインを策定する必要がある。業界ガイドラインについては、事後検証の自己点検になりがちなため、医療関係者や患者等による第三者評価を行うべきである」との考えを述べた。

後期高齢者の

患者負担割合2割への

引き上げに疑義

中川会長は後期高齢者の患者負担割合のあり方について、日本医師会の見解を述べた。

冒頭、中川会長は、後期高齢者は一人当たりの

で、患者一部負担割合を引き上げること、受診控えをより一層促し、後期高齢者の健康に悪影響を及ぼしかねない」として、その引き上げに懸念を示した。

中川会長は、後期高齢者の窓口負担について、公明党の石田祝典副代表の「少なくとも半分以上が1割にならない」との発言にも触れ、日本医師会と方向性は同じであるとし

た。その上で、「今後、この問題については、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会で議論することになるが、高齢者は受診回数が格段に多く、負担が増えると、若年世代とは比べ物にならないほど、負担感が高まること

になる。新型コロナウイルス感染症で受診を控えている状況で更に負担を増やすことは、これまで国民皆保険下で公的医療保険制度が果たしてきた役割を損なう危険性が極めて高いことを理解して欲しい」として、慎重な対応を求めた。

新型コロナの

感染状況等について

見解を示す

中川会長は最近のトピックスとして、(1)新型コロナウイルス感染症の経営調査、(2)診療所の経営調査、(3)マイナンバーカードの保険証利用の普及に向けた「加速化プラン」の3点を挙げ、それぞれに対する日本医師会の所見を述べた。

中川会長は、(1)の新型コロナウイルス感染症の動向については、11月に入り、東京都よりも北海道の方が新規感染者数の多い日が散見されており、道内における1日当たりの新規感染者数が過去最多を更新したこと

に触れ、「人口が東京都よりも少ない北海道で感染者が増えていることは大変憂慮すべき事態である」との見方を示し、道内の更なる対策強化を訴えた。

また、これから冬にかけて感染拡大が懸念されることから、国民に対し

たことに触れ、「経営の苦しい医療機関に対しては、第二次補正予算の準備費の活用、あるいは第三次補正予算でしっかりと手当てをして欲しい」と述べ、財政支援を強く求めた。

「加速化プランの実行に当たり、国民への丁寧な説明求める」として、(3)のマイナンバーカードの保険証利用の普及に向けた「加速化プラン」については、田村憲久厚生労働大臣が10月30日の閣議後の会見で、マイナンバーカードの保険証利用の普及に向けた新たな「加速化プラン」を公表したこと、オンライン資格確認を導入する医療機関等に対して追加的な財政措置等を検討する」とされたこと

に触れ、(2)の診療所の経営調査については、2020年7月と8月の診療所の経営状況は依然として厳しく、特に小児科と耳鼻咽喉科において総点数と総件数が大きく落ち込み、深刻な状況であることとを説明（関連3面）。菅義偉内閣総理大臣が、11月10日頃に今年度の第三次補正予算案の編成を指示するとの報道があった。

後期高齢者の患者負担割合に関する日本医師会の見解

- 応能負担は本来、共助である保険料と、公助である税金によって求められるべきものである。患者一部負担での応能負担は、財務省が言うように「可能な限り広範囲」ではなく、「限定的に」しか認められない。
- 患者負担割合は「高齢者の医療の確保に関する法律」（高確法）で定められている。後期高齢者は、現役並み所得者は3割負担、それ以外は1割負担となっており、2割といった負担割合を設けるなら、法改正が必要であることから、国民の納得・合意が不可欠である。また、後期高齢者の世代内格差を是正するとしても、それは限定的なものにとどめ、同時に低所得者の負担に配慮する必要がある。
- 1人当たり医療費は年齢とともに上昇し、逆に年収は低下していく。そのため、患者一部負担が年収に占める割合は上昇していき、特に後期高齢者の患者一部負担は、現状の1割負担でもかなり重い。なお、65～69歳の高齢者の患者負担が重いことも課題である。
- 後期高齢者の医療費（医科入院外+調剤）について見ると、後期高齢者の年間受診日数は25日前後で、その内、在宅医療の占める割合は年齢とともに上昇するため、後期高齢者が過剰な受診をしているとは言えない。国が在宅医療を推進している中で、適切な在宅医療から高齢者を遠ざけるような政策は容認できない。

新型コロナウイルス感染症の 診療所経営への影響 (2020年7〜8月分)に 関する調査結果を報告



診療所（会員医療機関）が
回答。本年3月以降継続
して調査を実施してきて
おり、今回で第5回目の
調査となる。

松本吉郎常任理事は新
型コロナウイルス感染症
の診療所経営への影響に
関する調査結果の速報値
を公表した。

同調査は、都道府県医
師会が連絡した任意の診
益

日までに7月分は624
施設、8月分は493施
設から回答を得た。

結果の概要は以下の通
り。

（1）では、入院外総
件数が2020年7〜8
月において、小児科、耳
鼻咽喉科で3〜6月に引
き続き大幅に減少してい
た。

（2）では、1施設当
たりの医療収入（公的保
険外収入を含む）が、対
前年同月比で5月を底に
6月に回復したものの、
7、8月はそれほど改善
せず、依然として前年同
月を下回った。

具体的には、7月の1
施設当たり医療収入の対
前年同月の減収額はマイ
ナス1000千円強、8

月もマイナス800千円
台であり、4〜8月通期
では、有床診療所がマイ
ナス749千円、無床診
療所がマイナス1484
千円にそれぞれなってい
た。

医療利益率について
は、7、8月のいずれも

全てのカテゴリーで前年
を下回り、医療法人の無
床診療所の7月は赤字で
あった。

また、1施設当たりの
医療利益では、医療法人
で有床診療所の5月を除
き、対前年同月比で減益
が続いている他、無床診

療所では4〜8月通期
で、平均マイナス12
10千円の減額であった。

同常任理事は最後に、
本調査結果を踏まえて、
「日本医師会として、新
型コロナウイルス感染症
が医療機関に与える影響
を今後も継続して把握

し、国民、政府、厚生労
働省等に広く訴えてい
く」と述べるとともに、
国に対して必要な支援を
求めていく方針を示し
た。

本調査結果の詳細は、
日医総研ホームページで
後日公開する予定。

年末年始に向け 新型コロナウイルスの感染予防の徹底を求める 国民向け動画を公表

日本医師会からのメッセージ
年末年始に向けた
「感染予防・注意喚起」
日本医師会会長 中川俊男



中川俊男会長が
新型コロナウイルス
感染症の感
染予防の徹底を
国民に対して求
める動画を、日
本医師会ホーム
ページ並びに日
本医師会公式
YouTubeで公表
した。

動画の中で中
川会長は、政府
の専門家による
分科会から示さ
れた感染リスク
が高まる場合に
対して五つの場
面（飲食を

き続き「手
洗い」「マ
スクの着
用」など、
基本的な感
染防止対策
に努めるこ
と、「病気の予防や早期
発見・早期治療のため
も、健康に少しでも不安
を感じたら、まずはかか
りつけ医に相談するこ
と」を要請。「特効薬も
無い中で、国民の皆さん
の中にはコロナ疲れもあ
ると思うが、感染をこれ
以上広げないためにも、
ぜひ、ご理解・ご協力を
お願いしたい」とメッセ
ージを送っている。

日本医師会は11月4
日、年末年始に向けて、
て五つの場面（飲食を
更には、中川会長は、「引



日本医師会とドイツ医師会 COVID-19パンデミック対応をテーマに テレビ会議を実施



日本医師会とドイツ医
師会は10月14日、両国に
おける新型コロナウイルス
感染症（COVID-19）

19）パンデミックの対応
をテーマとして、テレビ
会議を行った。

会議には、日本医師会
の回避が感染防止につな
がることがあるとの発言があった。

その他の議論では、金
田常任理事がオンライン
診療の問題点を説明。ド
イツ医師会からは、医師
不足が今後も問題となり
得るべき地において、特
に現在のパンデミックに
対応した「ゴールド・ス
タンダード」として、遠
隔医療が対面診療の補足
としての役割を果たして
いることも認識する必要
があるとの発言があった。

から、中川俊男会
長、松原謙二副会
長、金蓮敏・橋本
省常任理事が、
ドイツ医師会か
ら、クラウス・ラ
インハルト会長、
フランク・ウルリ
ッヒ・モントゴメ
リー前会長（世界
医師会議長）、ラ
ミン・パルサー・パ
ルシ国際部長、ド
ーメン・ポドナー
政策アドバイザー
が参加した。

両国の事例発表
では、中川会長が
日本のクラスター
対策を紹介。早期
にクラスターを封
じ込め、クラスター
から新たなクラ
スターへの感染拡
大を防止する手法
として極めて有効
であったと説明。
更に、クラスター
の分析から、「密
閉した空間に人
が「密集」し、距離
が「密接」する条件が揃
うことにより感染拡大リ
スクが助長される」「密
閉した空間に人が集まる
ことが感染拡大につな
がることをいちはやく把握
し、対策を講じたことが
感染拡大の抑制に効果が
あったことを概説した。

ライnhardtドイツ医
師会会長は、第1波におい
て十分な検査能力、集中
治療室の拡張、空床補償
の導入等の対策が功を奏
したことに加え、入院患
者と外来患者の区域を厳
密に区別してCOVID
-19患者を診療所で治療
したことが蔓延の防止に
つながったと説明。加え
て、ロベルト・コッホ研
究所、ウイルス学者、ド
イツ医師会によるメディ
アを通じた連日の情報提
供が、十分な情報に基づ
いた市民の行動を促した
ことを報告した。

令和2年度都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会

各地域で小児在宅医療の取り組み推進を



全国的に医療依存度の高い子どもが増える中、医療と福祉の連携不足が、小児在宅医療が進まない要因である」と指摘。一方、同市においては、医療的ケア児全員に相談支援専門員が付き、病院や学校とも連携ができているとし、「病院や施設が抱え込まず、支援が必要な子どもが地域の人達にも見え、そのことで社会資源が育っている」と解説した。

客員教授／名誉教授は、研究班による実態調査を基に、現在の障害福祉サービス報酬では「動ける医療的ケア児」が、医療型短期入所も通所事業所での日中一時預かりサービスも十分に受けることができない点を指摘。研究班で取りまとめた医療的ケアの重さを考慮した新たなスコアについて概説し、同スコアを用いた適正な報酬評価を求めた。

中村知夫国立成育医療研究センター総合診療部在宅診療科部長は、医療的ケア児に対する災害対策として、①最低7日分の物資の備蓄②電源の確保③移動手段の確立——を挙げ、地域のつながりの中で日頃からコミュニケーションしておく大切さを強調。電源確保については、国立成育医療研究センターホームページに災害対策マニュアルが掲載されていることを紹介した。また、福祉避難所は発災直後からの利用はできず、新型コロナウイルス感染症の心配もあることから、自宅待機も含めた多様な考え方で備えるべきだとした。

令和2年度都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会が10月29日、テレビ会議システムを利用して開催され、医療的ケア児への支援について、地域や医療機関、行政の取り組みが報告された。

松本吉郎常任理事の司会で開会。冒頭のあいさつで中川俊男会長は、「小児の在宅医療は、成人と違って医療的資源も限られ、福祉制度の面でも十分

な支援が得られていない。平時の在宅医療体制の整備を図るとともに、近年の地震や豪雨災害を踏まえて電源や避難先の確保についても、行政と協力しながら対応していく必要がある」と強調。本協議会での報告を参考に、地域の実情に応じた取り組みが更に進むよう期待を寄せた。

議事ではまず、地域での取り組みとして松戸市の事例について、在宅医療と行政それぞれの立場からの報告がなされた。前田浩利医療法人財団総合医療センター小児科

戸市福祉長寿部審議監が、市内の医療的ケア児を支援するため、保護者への「実態調査」ニーズ調査や「事業所調査」で実態を把握した上で、課題分析を行い、施策に生かしていることを説明。医療的ケア児を受け入れる事業所への医師による巡回指導や、喀痰吸引研修などでスキルアップを図るとともに、保育園や小中学校での受け入れを支援するモデル事業を実施しているとした。

田村正徳埼玉医科大学総合医療センター小児科

日本医師会が「火災予防業務協力功労団体」を受賞

東京消防庁から感謝状が授与される



令和2年度防災訓練が10月21日に役員参加の下、日本医師会館で行われた。

日本医師会では毎年度防災訓練を実施しているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえ、「館内火災発生を想定した消火・避難訓練」を収録した映像コンテンツをテレビで視聴する形で行われた。

訓練終了後には、秋の火災予防運動に当たり、日本医師会が毎年度防災訓練を実施していることなど、日頃の防災管理業務が評価され、「火災予防業務協力功労団体」を受賞することになったことを受けて、東京消防庁の青木浩予防部長名の感謝状が平本隆司本郷消防署署長より、中川俊男会長（写真左）に授与された。

中川会長は、「防災意識を高めるためにも、防災訓練を実施することは大事であると考えている。今回の受賞は大変ありがたく、今後も火災予防、人命安全対策に努め、地域の安全を守る活動に寄与していきたい」と受賞の喜びを語った。

「日医君」グッズ発売方法の見直しについて

日本医師会の公式キャラクターである「日医君（にちいくん）」のグッズ販売方法を本年11月1日より、下記のように見直しました。

ぜひ、この機会にグッズの購入をご検討下さい。

- 日本医師会の会員に限り、送料が無料。（ただし、送料先は所属医療機関に限定）
- 日医君ぬいぐるみ（大）、日医君のキーホルダーに関しては、1個からの購入が可能。（その他のグッズは、5点以上のご注文をお願いします）

※価格や購入方法等の詳細は、日本医師会ホームページをご参照下さい。

日本医師会ホームページ
「日医君（にちいくん）」グッズ販売

http://www.med.or.jp/people/info/people_info/008936.html

日本医師会
人事課 03-3942-6493・総務課 03-3942-6481 / 03-3942-6477・施設課 03-3942-7027・経理課 03-3942-6486・広報課 03-3942-6139・企画情報室 03-3942-7005
医療保険課 03-3942-6490・介護保険課 03-3942-6491・医薬品経営支援課 03-3942-6519・年金福祉課 03-3942-6487・生涯教育課 03-3942-6139・編集企画室 03-3942-6140
電子認証センター 03-3942-7005
03-3942-6482 / 電子認証センター 03-3942-7005
03-3942-6492 / 国際課 03-3942-6488
03-3942-6483 / 情報システム課 03-3942-6135 / 企画情報室 03-3942-7005
03-3942-6139 / 編集企画室 03-3942-6140 / 日本医師会 03-3942-6140 / 医学図書館 03-3942-6488
03-3942-6487 / 生涯教育課 03-3942-6139 / 編集企画室 03-3942-6140 / 日本医師会 03-3942-6140 / 医学図書館 03-3942-6488
03-3942-6487 / 生涯教育課 03-3942-6139 / 編集企画室 03-3942-6140 / 日本医師会 03-3942-6140 / 医学図書館 03-3942-6488

日本医師会設立73周年記念式典 並びに医学大会被表彰者一覽 (敬称略)

日本医師会最高優功賞

日本医師会長退任者 (1名)

横倉義武(福岡) (8年)



在任6年日本医師会役員 (2名)

石川広巳(千葉) (10年)



道永麻里(東京) (8年)



◆医学、医療の研究又は地域における医療活動により、医学、医療の発展又は社会福祉の向上に貢献し、特に功績顕著なる功労者(都道府県医師会会長推薦)(個人17名)



永井幸夫(宮城)

●医師会活動を通じて救急医療体制の整備に貢献した功労者
櫻山拓雄(茨城)



●脳神経疾患の研究・臨床に貢献著しい功労者
高玉真光(群馬)



●医師会活動を通じて地域医療の発展に貢献した功労者
関本幹雄(埼玉)



●医療の国際協力に貢献著しい功労者
山本保博(東京)



●小児医療を通じて地域の発展に貢献した功労者
寺道由晃(神奈川)



●地域医療の充実及び産業保健活動に貢献した功労者
宇野義知(富山)



●地域医療の充実及び学校保健活動に貢献した功労者
佐藤文彦(京都)



●地域医療及び検視活動に貢献した功労者
山川雅義(兵庫)



●眼科疾患の診療・予防に貢献著しい功労者
山岸直矢(奈良)



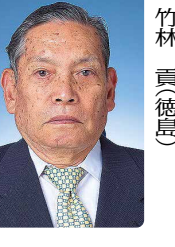
●医師会活動を通じて地域医療の発展に貢献した功労者
武田正彦(岡山)



●医師会事業及び子宮がん検診の普及に貢献した功労者
温泉川梅代(広島)



●地域医療の充実及び学校保健活動に貢献した功労者
竹林 貢(徳島)



●医師会活動を通じて救急医療体制の整備に貢献した功労者
松浦 裕(愛媛)



●医師会活動を通じて地域医療の発展に貢献した功労者
進藤憲文(福岡)



●医師会活動を通じて地域医療の発展に貢献した功労者
金子洋一(鹿児島)



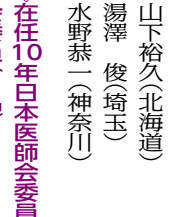
●小児医療を通じて地域の発展に貢献した功労者
町田宗孝(沖縄)



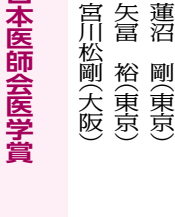
日本医師会優功賞

在任10年日本医師会代議員 (3名)

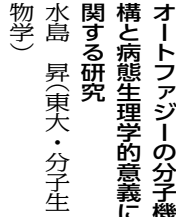
山下裕久(北海道)



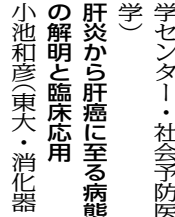
湯澤 俊(埼玉)



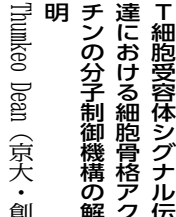
水野恭一(神奈川)



●健康格差縮小を目指した社会疫学研究
近藤克則(千葉大予防医学センター・社会予防医学)



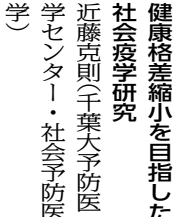
●肝炎から肝臓に至る病態の解明と臨床応用
小池和彦(東大・消化器内科学)



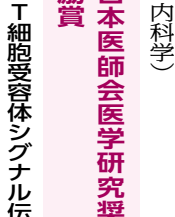
日本医師会医学賞

オートファジーの分子機構と病態生理学的意義に関する研究

水島 昇(東大・分子生物学)

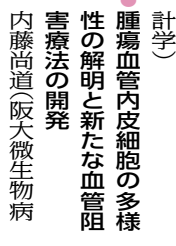


●T細胞受容体シグナル伝達における細胞骨格アクチンの分子制御機構の解明
Thinko Dean (京大・創薬医学)

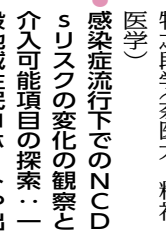


●大規模マルチオミクスデータ

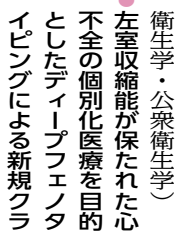
●1タの因果推定による糖尿病のリスク因子解明
鈴木 顕(阪大・遺伝統計学)



●腫瘍血管内皮細胞の多様性の解明と新たな血管阻害療法の開発
内藤尚道(阪大微生物病研究所)



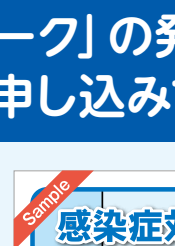
●幼若期における前頭野の髓鞘形成は社会性を制御するののか?
牧之段学(奈医大・精神医学)



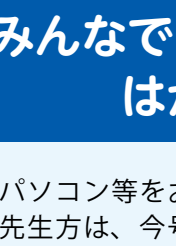
●感染症流行下でのNCDリスクの変化の観察と介入可能項目の探索
水野恭一(神奈川)



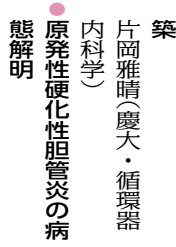
●左室収縮能が保たれた心不全の個別化医療を目的としたディープフェノタイプングによる新規フラスタール構築
永井利幸(北大・循環病態内科学)



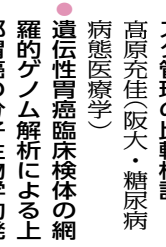
●難病疾患・肺動脈性肺高血圧症に対する分子遺伝学的個別化治療戦略の構築
片岡雅晴(慶大・循環器内科学)



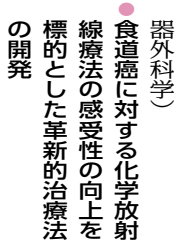
●原発性硬化性胆管炎の病態解明
垣内伸之(京大・腫瘍生物学)



●下肢末梢動脈疾患と冠動脈疾患における心血管リスク管理の比較検討
高原充佳(阪大・糖尿病病態医療学)



●遺伝性胃癌臨床検体の網羅的ゲノム解析による上部胃癌の分子生物学的発癌メカニズムの解明
岩槻政晃(熊本大・消化器外科)



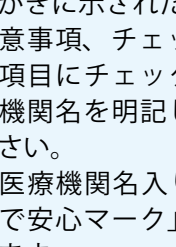
●食道癌に対する化学放射線療法に対する感受性の向上を標的とした革新的治療法の開発
中島雄一郎(九州がんセンター・消化管外科)



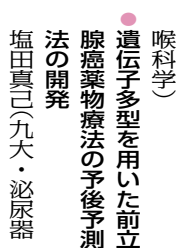
●iPS細胞創薬のアプローチ
等原昇一(北海道)他



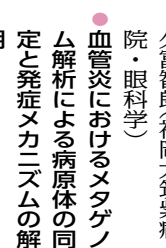
●1子による内耳性難聴治療の開発研究
藤岡正人(慶大・耳鼻咽喉科学)



●遺伝子多型を用いた前立腺癌薬物療法の後予測法の開発
塩田真己(九大・泌尿器科学)



●新規眼科手術補助剤開発による疾患病態理解と治療法開発への挑戦
久富智朗(福岡大筑紫病院・眼科学)



●血管炎におけるメタゲノム解析による病原体の同定と発症メカニズムの解明
宮部千恵(女医大・皮膚科学)



●白寿会員 (67名)

三部重喜(北海道)他

米寿会員 (958名)

等原昇一(北海道)他

●「みんなで安心マーク」の発行をはがきで申し込みできます

パソコン等をお持ちでない先生方は、今号に同梱のはがきに示された利用規約、同意事項、チェックリスト全項目にチェックの上、医療機関名を明記し、お送り下さい。



医療機関名入りの「みんなで安心マーク」をお送りします。国民の皆さんに安心して受診してもらうためにも、ぜひ、ご掲示をお願いします。

申し込み・問い合わせ先：日本医師会「みんなで安心マーク係」
☎03-3946-2121(代)

案内



令和2年度日本医師会 医療情報システム協議会

◆テーマ：
「つながれ、輝け 医療 ICT」
members/info/ (2020) から申し込
み願いたい。



◆日時：令和3年3月6
日（土）午後2時～、7
日（日）午前10時～
◆会場：WEB開催（日
本医師会館に來館しての
参加はできません）
◆参加費：協議会 無料
◆申込方法：
専用ホームページ
([https://www.med.
or.jp/japanese/](https://www.med.or.jp/japanese/))
I. 日本医師会ICT戦
略セッション

- II. オンライン診療の在り方と展望
 - III. 新たな感染症と共存するために必要なICTツール
 - IV. オンライン資格確認とそのインフラを活用した今後の医療
 - V. 特別講演「個人情報保護のものは誰のもの」
 - VI. 医療現場での夢のあるAI活用
- ◆問い合わせ先：日本医師会情報システム課（03-3942-6135（直））
- ※定員900名を超える申し込みがあった場合は先着順といたします。
※参加申し込みはASP

サービスを利用した入力フォームからになりま
す。自動受信完了メール
が、即日届かない場合
は、協議会開催の招待メ
ールも届きませんので、
ご注意ください。
※WEB開催のため、専
用ホームページからの応
募のみとさせていただきます。

※お申し込み頂いたメー
ルアドレス宛に「1接続
の招待メール」（アクセ
ス頂くURLとアカウン
ト）をお送りします。両
日共に1時間前からテス
ト配信を行います。

訂正

本紙第1420号（令和2年11月5日号）8面に掲載しました「新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援制度」の中の「補償の対象」の記述に一部誤りがありました。お詫びするとともに訂正いたします。

- （正）職員100名以下の医療法人の代表者・役員、個人事業主は、
↑
- （誤）職員300名以下の医療法人の代表者・役員、個人事業主は、

ご活用下さい!! ドラマで活躍中の森七菜さん主演 「なな色健康家族」



NHK連続テレビ小説やTBS系ドラマにも出演中の森七菜さんが主演を務める動画「なな色健康家族」（4編）が日本医師会ホームページでご覧頂けます。

また、会員の先生であれば、データを日本医師会ホームページのメンバーズルームからダウンロードし、医療機関内の待合室、医師会のセミナー等でも使用可能となっていますので、ぜひ、ご活用下さい。



「かかりつけ医」編



「がん検診」編



「風しんの抗体検査・予防接種」編



「准看護師」編

ただし、**使用期限は2021年1月7日まで**となっており、期限を超えて使用されていることが判明した場合や、上記にお示した目的以外でコピーまたは公開・配布・販売した場合は著作権法違反となり、罰せられることがありますので、ご注意願います。


メンバーズルーム「国民向け動画『なな色健康家族』」
<http://www.med.or.jp/japanese/members/info/nanairo.html>

南から北から

滋賀県医師会報
第868号より

**コロナのせいで
中国語**

清河 滋子



どうも語学は苦手である。大学で習ったはずのドイツ語は、全く記憶に残っていない。英語は何年も学校で習い、英会話教室にも通ったけれど、いまだにカタコトである。フランス語は知り合いのフランス人の先生に、毎週わざわざ家まで来てもらったが、それでも挫折。中国語はこれこそ何回も挑戦したが、先生の出身地によって発音が違って嫌になったこともあり、結局投げ出してしまった。

還暦を過ぎた頃に、残りの人生の限られた時間を考えて、何回挑戦しても身にならない語学に時間を使うのは無駄、語学には二度と手を出さまいと固く決意した。いや、決意したはずであった。それなのに、また語学に手を出してしまったのは、コロナのせいである。小さな狭い診療所での感染対策に頭を悩ませ、防護用品を手作りし、一日中コロナのニュースにさらされている中で、少しでもコロナ以外の事に頭を使いたくなったのであ

埼玉県医師会報
大宮医師会
第771号より

笑いには力がある

住永 佳久



「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ

「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ

「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ

「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ

「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ


「品川駅で線路内に入ったヤツを捕まえるため駅員と警察官が追い掛けている」
えっ？ 今なんつうな印象を受けるが、単に「計画、心積もりがある」の意味。違いを知ると、それなりに興味も湧く。

ともあれ、ラジオ講座を聞き始めて2カ月が経った。家族は、もうすぐ投げ出すだろうと思っ

福島県医師会報
第82巻第8号より

朝焼けの時間

佐藤 育子



は、あえてそのまま放置することにした。
日の出が早い6月、朝3時に目覚める。出勤前まで5時間半、もはや半日休暇だ。朝焼けを待ちながら、ゆっくろコーヒを沸かし、PCを開く。ぼんやりと空が明るくなり、鳥達が目覚める。空気がひんやりと心地良く、バランダ菜園のトマトは、茎までほんのりとトマトの香りがする。当直番の朝は、ちょっと近所まで走ってみる。五感で「今、生きている」と感じられる時間。夜は泥のように疲れてできない家事も、朝はこんなに快調だ……。いぞいぞ。睡眠相前症候群、万歳！

しかし問題もある。夕方午後4時、脳内ではBGM並の光とともに「閉店のお時間でございます」とのアナウンスが流れる。それ以降は、ほとんど使いものにならない。
仕方ない。ウルトラマンにはカライタイマーがあり、宇宙戦艦ヤマトには、地球滅亡の日が定められている。彼らも同じ。二宮があるからって、業務に集中し、良い仕事をしているのだ(と思う)。「自分にもカライタイマーがある」そう思うから、時間が少し濃くな

は、あえてそのまま放置することにした。
日の出が早い6月、朝3時に目覚める。出勤前まで5時間半、もはや半日休暇だ。朝焼けを待ちながら、ゆっくろコーヒを沸かし、PCを開く。ぼんやりと空が明るくなり、鳥達が目覚める。空気がひんやりと心地良く、バランダ菜園のトマトは、茎までほんのりとトマトの香りがする。当直番の朝は、ちょっと近所まで走ってみる。五感で「今、生きている」と感じられる時間。夜は泥のように疲れてできない家事も、朝はこんなに快調だ……。いぞいぞ。睡眠相前症候群、万歳！

しかし問題もある。夕方午後4時、脳内ではBGM並の光とともに「閉店のお時間でございます」とのアナウンスが流れる。それ以降は、ほとんど使いものにならない。
仕方ない。ウルトラマンにはカライタイマーがあり、宇宙戦艦ヤマトには、地球滅亡の日が定められている。彼らも同じ。二宮があるからって、業務に集中し、良い仕事をしているのだ(と思う)。「自分にもカライタイマーがある」そう思うから、時間が少し濃くな

勤務医のページ

女性上位職を全ての診療科に 医師の働き方改革、 女性医師就労支援への大学の取り組み

順天堂大学男女共同参画推進室 副室長／
老人性疾患病態・治療研究センター・脳神経内科 教授 平澤恵理

女性活躍の促進：順天堂 大学における取り組み

本学では、平成23年度
文部科学省「女性研究者
研究活動支援事業」に採
択されて以降、今日まで
女性医師・研究者支援に
関する多様な取り組みを
実施しており、「女性研
究者研究活動支援シンポ
ジウム」と銘打ったシン
ポジウムも今年で10回
を迎える。
女性医師・研究者支援
の取り組みを始めた20

11年当時は、仕事と家
庭の両立支援を行うこと
で、出産等のライフイベ
ントにより、女性教員が
「仕事をやめないこと」
を第一の目標として支援
を行っていた。

その成果が徐々に現れ
始めた頃、東京医科歯科
大学と株式会社ニッピバ
イオマトリクス研究所
との産学連携による「ダ
イバーシティ研究環境実
現イニシアティブ（連携
型）」の採択を受け、キ
ャリアアップ、リーダー
育成に軸足を移すことと
なった。

また、時を同じくして、
「女性活躍推進法」が施
行され、社会全体におい
ても「女性活躍の促進」
が重要課題となってきた。
このような状況の中、
これまでの「仕事を辞め
ないこと」を目標とした
セーフティネット構築
を主な目的とした取り組
みに加え、女性教員の「上
位職育成・登用」という
新たな目標を掲げ、取り
組みを展開していること
である（取り組みの経
緯参照）。

大学における医師の働 き方改革と女性就労支 援

ここ数年、「女性活躍

の促進」と

「働き方改
革」が社会
の中で大き
な関心事と
なり、20
24年度か
らは医師を
対象とした
時間外労働
の上限規制
が導入され
るなど、課
題を目前に
突きつけら
れる状況と
なってきた。

日本医師
会第15回男
女共同参画
フォーラム
においても、「男女共同
参画のこれまでとこれか
ら」さらなるステージ
へ」をテーマに多くの議
論がなされたことは記憶
に新しい。

医師教育の第一歩とな
る現場である大学医学部
も、大きな変革期に直面
しているという認識であ
る。学生への男女共同参
画の早期教育、初期研修
医の勤務体制の整備など、
少しでも早期に介入
することが重要と考えら
れる。しかし、後期研修
以降は、これら喫緊の課
題に対して画一的な方策
だけでは対応が難しく、
診療科特有の課題につい
て、真摯に取り組む、き
め細かな対応を行って
いく必要があることが分



特任准教授就任式

女性上位職の重要性と 新たな取り組み

このような社会情勢を
受け、本学では各診療科
の医局長や上位職に女性
が配置されているかを見
渡し、本学で上位職とし
ての実力や将来性がある
女性教員を確認し、その
後押しをする制度につい
て大学全体で検討を重ね
た。結果として、これま
で女性上位職の配置が不
十分であった外科系を中
心に10名が任命された
（写真は就任式での集合
写真）。

この10名の誕生によ
り、本学ではほぼ全診療
科に女性上位職が配置で
きたことになり、診療科
固有の課題を議論し、有
効な取り組みを他診療科
と共有する仕組みが整っ
たことになった。

今後、この10名及び、
既に上位職にある女性医
師の連携により、情報共
有や意見交換の場を設け
ることで、診療科特有の
課題を共に解決し、病院
全体でより良い働き方を
共有できると考えてい
る。

その他、特任准教授各
人のキャリアアップ及び
所属診療科の働き方改革
を支援するため、所属す
る主任教授との対談を開
始するなど、診療科全体
で課題の理解を深めてい
るところである（詳細は、
男女共同参画推進室対談
ホームページ参照）。

勤務医のひろば

勤務医としてそして
都医師会理事として
河北総合病院心臓血管外科部長
東京都医師会理事 新井 悟



卒業研修を終えた後、
心臓血管外科医師として
約38年間病院勤務を続け
ている。
大病院では主として
小児心臓血管外科診療・

手術を行ってきた。
その後、基幹病院では
小児に加え、成人心臓・
大血管手術のみならず、
末梢血管手術全般にわた
って診療・手術に携わっ
てきた。
今の専門医制度以前の
制度となるが、手術実
績・研究実績の要件を満
たし、心臓血管外科専門
医の資格を得て、その後
更新を3回重ねて現在に
至っている。
16年前に現在勤務して
いる病院に入職し、心臓
血管外科を開設した。

手術室も新たに増設
し、手術器具・設備を整
備、手術室スタッフ、I
CUスタッフの教育、臨
床工学技士の採用・教育
と、全くゼロからのスタ
ートであったが、今まで
の経験を基に無駄を排し
て、合理的に準備するの
は今思い返しても大変で
あると同時に、楽しい経
験であった。

地域より紹介される患
者も高齢者が増加し、合
併症も多く、高リスクの
患者ばかりではあるが、
地域のニーズに十分応え
るよう診療・手術を行っ
てきた。
3年前になるが東京都
医師会理事に選出され、
東京都全体の医療行政に
携わるようになった。そ
れまでは自院の位置する
地域の医療、特に心臓血
管領域に注視して診療に
従事してきたが、都医師
会の立場で都全体の地域
医療構想、救急医療体制、
災害医療体制に係るさま
ざまな課題を認識した。
これらの課題に医師とし
て取り組むことは、専門
医として病院勤務するこ
とはまた違って極めて
意義のある重要なことと
認識し、また市民の医療
を守るという重大な使命
があると考えている。
病院勤務医として自院
での診療をするだけでは
なく、皆さんもぜひ、医
師会員として、地域の医
療のさまざまな課題を認
識し、一緒に取り組むよ
うお願いしたいと思う。

2011年 2015年 2020年

平成23年度文部科学省
「女性研究者研究活動支援事業」

平成27年度文部科学省
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」
※東京医科歯科大学（代表機関）・株式会社ニッピバイオマトリクス研究所

| | | |
|-------|--|--|
| 両立支援 | 研究支援制度 学内保育所「大学院生枠」 搾乳室・相談室の設置 | ファミリーサポート 学内保育所「学長特別枠」 |
| 研究支援 | 研究支援制度（再掲） 相談室の設置（再掲） | 研究力強化共同研究支援 研究支援制度「長時間支援枠」 産学連携共同研究支援 |
| 上位職育成 | 年1回のシンポジウムによる、そのときどきの課題に対応した意識啓発 第1回「女性研究者事情の世界スタンダードを知る」 第2回「女性外科系医師・研究者からのメッセージ」 第3回「次世代に輝き、社会をリードする女性研究者になるために」 第4回「医学分野におけるサステナブルダイバーシティの実現」 第5回「医学領域のガラスの天井をすり抜けて」 第6回「一歩前進—女性研究者支援の現在と未来」 第7回「イノベーションによる未来の働き方の創造」 第8回「働き方改革社会における『働き方イノベーション』」 第9回「チャンスを捉えてキャリアを拓く」 第10回『女性活躍推進社会』における順天堂の10年の歩みと未来への課題 | 学内上層部との意見交換会 リーダーシップ向上セミナー 特任准教授枠任命 女性医師就労支援 医師の働き方改革 特任准教授対談特集 |

順天堂大学男女共同参画推進室における取り組みの経緯